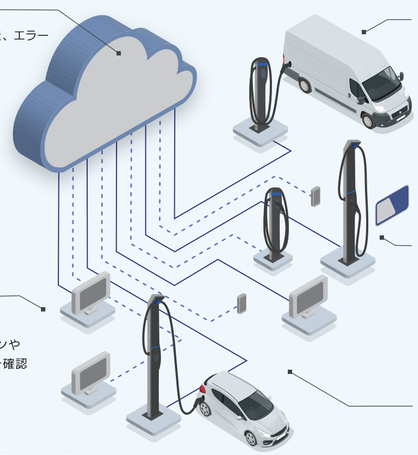
クラウドとの連携によるスマートなユーザビリティ

Smart Usability Through Cloud Integration



CMCサーバー※3

充電情報(充電時間、充電量、エラーなど)を、車両ごとに保管※4

充電コネクタを挿し込むだけ

充電コネクタをEVに挿し込む以外の操作は不要

カード認証

EVへの充電情報を管理サーバーの車両情報とリンク

専用ブラウザで充電状況確認

離れた場所からでもパソコンやスマートフォンで充電状況を確認

CMCサーバー※3で充電制御

各車両の充電をCMCサーバーで管理

※3　Cyclic Multi Charger用サーバーの略
※4　事前に車両情報と認証カードの登録が必要

車両への充電状態を直感的に把握

Intuitive Understanding Of Charger Status

離れた場所からでもパソコンやスマートフォンで充電状態を確認



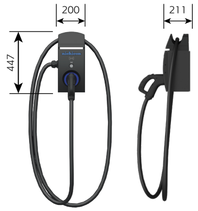
くらしに、エネルギー！

nichicon

エネルギーパフォーマンスを高める会社。

製品構成（外形寸法：単位 mm）

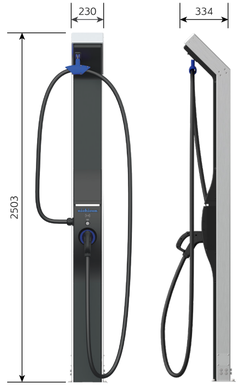
Product Composition



壁掛け



ロースタンド



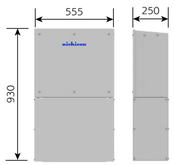
トールスタンド

製品仕様

Product Specification

型番		NQR-UC904シリーズ
製品形態		セパレート型
製品構成		電源盤、スイッチャーボックス、ディスペンサ(6台)
充電口数		6口(ディスペンサ6台)
ケーブル長※5		5.0m/8.5m(オプション)
充電規格		CHAdeMO Ver.2.0.2(認証取得済)
通信プロトコル		OCPP 2.0.1(応相談)
充電形態		サイクリック(輪番)充電
入力	入力電圧	三相3線式　AC400V
	入力容量	96kVA
出力	定格出力	90kW（1口最大90kW）
	出力電圧	DC150～450V
	出力電流	DC0～200A
環境	IP等級	IP55
	使用温度範囲	-20～+40℃
質量	電源盤	300kg
	スイッチャーボックス	41kg
	ディスペンサ ※6　(1台当たり)	38kg

※5.トールスタンドは5.0mのみ　※6.ロースタンドの仕様



スイッチャーボックス



電源盤

仕様については予告無く変更することがあります

⚠ 安全に関するご注意　平成25年3月19日、厚生労働省から「電気自動車の充電器の電磁波による植込み型心臓ペースメーカ等への影響に係る使用上の注意の改定」が示されました。植込み型心臓ペースメーカ等をご利用のみなさまに対し、次のような注意喚起がなされています。 (1)電気自動車の急速充電器は使用しないこと。 (2)急速充電器を設置している場所には、可能な限り近づかないこと。なお、不用意に近づいた場合には、立ち止まらずに速やかに離れること。 (3)電気自動車の普通充電器を使用する場合、充電中は充電ケーブルに密着するような姿勢は取らないこと。詳細は一般社団法人 日本不整脈デバイス工業会のホームページをご確認ください。 ・記載内容は変更する場合がありますので留意ください。

製造元

ニチコン株式会社

京都市中京区烏丸通御池上る 〒604-0845

https://www.nichicon.co.jp/

製品に関するお問い合わせ

ニチコン株式会社

関東・甲信越・東北・北海道――― 東京支店　TEL.03-3666-7811

中部・北陸 ――― 名古屋支店　TEL.052-223-5581

近畿・中国・四国・九州・沖縄――― 西日本支店　TEL.075-241-5370

販売店

CAT.3321-M5-D. T.2026K.HP

nichicon

EV・PHEV用急速充電器
2026.03

商用EVをスマートに充電

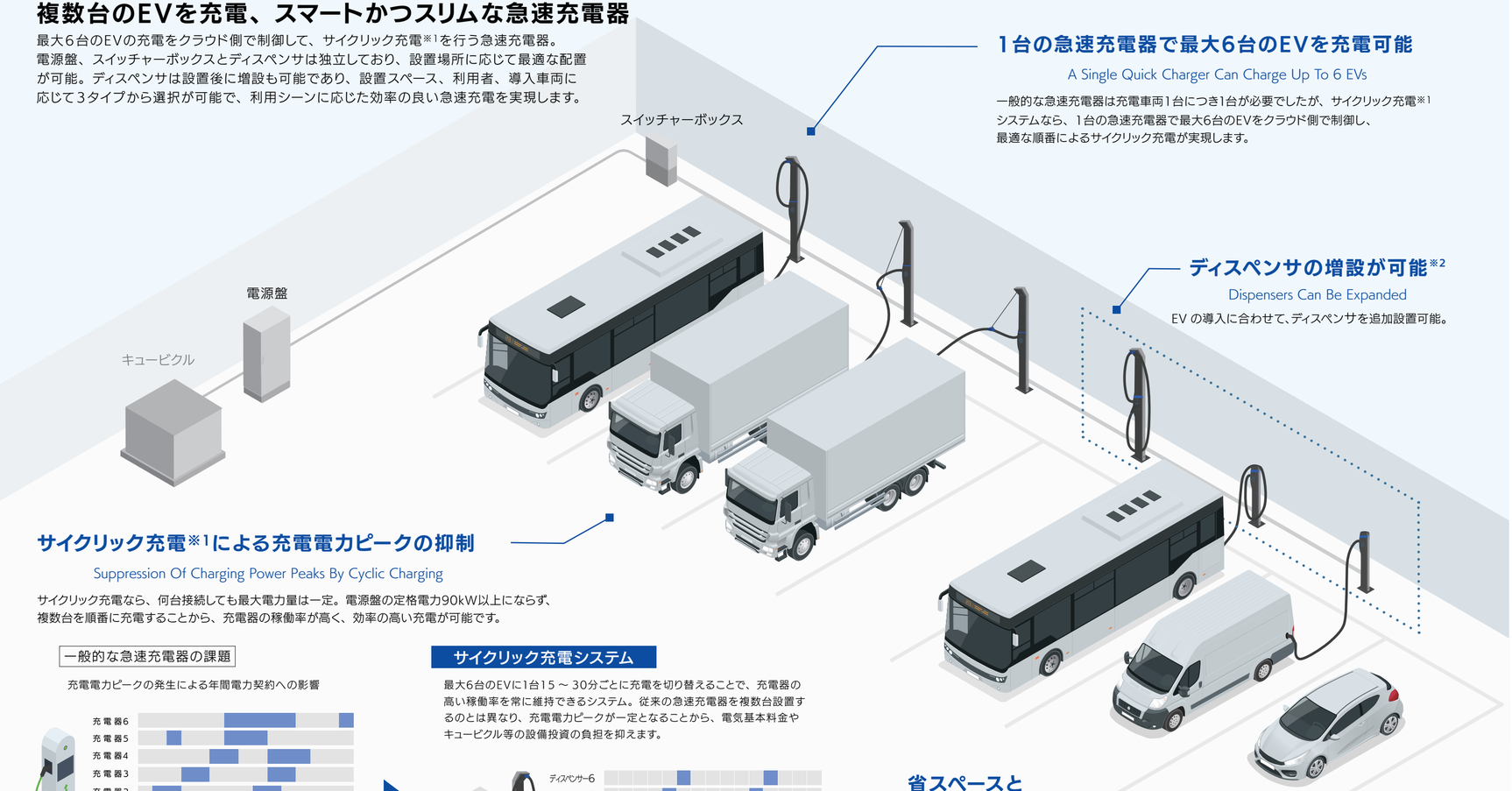
サイクリックマルチ充電器

Cyclic Multi Charger



複数台のEVを充電、スマートかつスリムな急速充電器

最大6台のEVの充電をクラウド側で制御して、サイクリック充電※1を行う急速充電器。
電源盤、スイッチャーボックスとディスペンサは独立しており、設置場所に応じて最適な配置が可能。ディスペンサは設置後に増設も可能であり、設置スペース、利用者、導入車両に応じて3タイプから選択が可能で、利用シーンに応じた効率の良い急速充電を実現します。



1台の急速充電器で最大6台のEVを充電可能

A Single Quick Charger Can Charge Up To 6 EVs

一般的な急速充電器は充電車両1台につき1台が必要でしたが、サイクリック充電※1システムなら、1台の急速充電器で最大6台のEVをクラウド側で制御し、最適な順番によるサイクリック充電が実現します。

ディスペンサの増設が可能※2

Dispensers Can Be Expanded

EV の導入に合わせて、ディスペンサを追加設置可能。

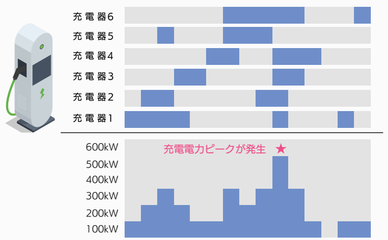
サイクリック充電※1による充電電力ピークの抑制

Suppression Of Charging Power Peaks By Cyclic Charging

サイクリック充電なら、何台接続しても最大電力量は一定。電源盤の定格電力90kW以上にならず、複数台を順番に充電することから、充電器の稼働率が高く、効率の高い充電が可能です。

一般的な急速充電器の課題

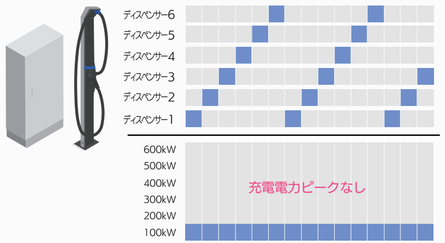
充電電力ピークの発生による年間電力契約への影響



- 充電タイミングにより、充電電力のピークがランダムに発生。
- 充電開始前、充電終了後の充電器は待機中となり、稼働率が低い。
- 充電車両台数分の急速充電器が必要

サイクリック充電システム

最大6台のEVに1台15 ～ 30分ごとに充電を切り替えることで、充電器の高い稼働率を常に維持できるシステム。従来の急速充電器を複数台設置するのとは異なり、充電電力ピークが一定となることから、電気基本料金やキュービクル等の設備投資の負担を抑えます。



省スペースと システム設置の自由度の高さ

Space Saving And Flexibility In System Installation

電源盤からスイッチャーボックス間は最大300m、スイッチャーボックスからディスペンサ間は最大100mの設置距離がとれます。また、スリムなディスペンサと組み合わせることで、周辺環境、敷地形状や既設の駐車マスに合わせた最適な設置を実現します。

※1.最大6台のEV車両に1台15 ～ 30分ごとの輪番充電　※2.1充電器につき最大6口

3タイプのディスペンサ

3 Types Of Dispensers

壁掛け、ロースタンド、トールスタンドの3タイプから設置場所に合わせたディスペンサが選択可能。

Slim
Smart
Sophisticated


壁掛け


ロースタンド

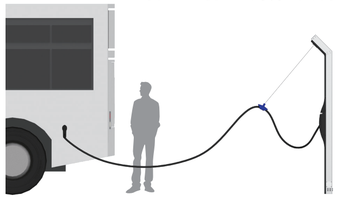

トールスタンド

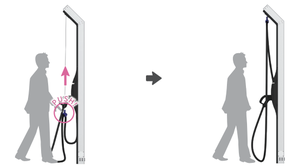
ユーザビリティの高いケーブルマネジメント

Highly Usable Cable Management

トールスタンド

ケーブルを吊るすことで、持ち上げる力をアシストし、容易にケーブルの取り回しが可能。充電後、ワイヤーアシストによりケーブルをまとめる手間がなくなります。


ケーブルを浮かしたままEVの充電口にコネクタをセット。


充電後、ハンドル部分を下方向におすと、ワイヤーアシストにより収納。

ロースタンド
壁掛け

太い急速充電用ケーブルを収納しやすいケーブルフック。



全タイプ

収納しやすいコネクタホルダ。

